

(2026年2月17日発表)

2月21日4人のライター・批評家がポップ/サブカルチャーを語るトークライブの開催

健康文化交流館「来・て・こ」では、2月21日(土)に、ライター・ミュージシャン・古本屋店主のコメカ氏、ライター・DJのパンズ氏、文芸批評家の川口好美(かわぐち よしみ)氏(川根本町在住)、文芸/音楽批評家・国語教員の矢野利裕(やの としひろ)氏の4名を迎え、ポップ/サブカルチャーを軸に、現代社会を語るトークライブを実施します。

【趣旨・背景】

テクノロジーやメディア環境がめまぐるしく変化する中、自分の立ち位置や価値観に不安を感じる人も少なくありません。ポップ/サブカルチャーの現在地は、そうした社会の変化を映し出す鏡とも言えます。本企画では、カルチャーを軸に批評・言論活動を行う、関心領域の異なる4名を迎え、それぞれの視点を重ねながら、私たちが生きる現代社会の輪郭を浮かび上がらせませす。

個々には接点のある4人が、イベント・媒体対談を含め一堂に会するのは今回が初の試みです。

【日時・期間】

2026年2月21日(土曜日) 17時~19時

【会場】

静岡市健康文化交流館「来・て・こ」3階 駿河生涯学習センター 302 活動室
(静岡市駿河区小鹿二丁目 25-45)

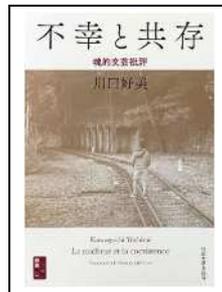
【対象・人数】 事前に申し込んでいただいた方約50人

【写真・図表・関連資料】

登壇者の著書(一部)



◀TVOD(コメカ/パンズ)著
『ポスト・サブカル
ル焼け跡派』
(2020年・
百万年書房)



◀川口好美 著
『不幸と共存
魂的文芸批評』
(2023年・
法政大学出版
局)



◀矢野利裕 著
『「国語」と出会
いなおす』
(2025年・
フィルムアート
社)

【取材について】

事前申請は不要です。当日会場へ直接お越しください。

登壇者への個別取材は、原則としてイベント終了後に対応いたします。

開始前の取材をご希望の場合は、事前にご連絡いただけましたら調整いたします。

【問い合わせ先】

○主催

静岡市健康文化交流館「来・て・こ」、担当者:八木

電話:054-202-4300

○所管課

経済局商工部商業労政課(清水庁舎5階)、担当者:岡村、中村

電話:054-354-2430

【別紙資料等】有(イベントチラシ)

